

2026年3月期 第2四半期 業績補足説明資料

SUNCALL

証 券 コ ー ド : 5 9 8 5

2 0 2 5 年 1 1 月 1 4 日

AGENDA

I. 2026年3月期第2四半期 決算概要

II. 2026年3月期 業績見通し

HDD用サスペンション事業の事業撤退に伴い全体で売上高は減少
一方でデータセンター向け需要が好調であり、通信関連が増収増益

- 売上高 27,281百万円（前年同期比▲2,999百万円/▲9.9%）
- 営業利益 4,066百万円（前年同期比+4,039百万円/－%）
- 経常利益 4,179百万円（前年同期比+4,500百万円/－%）
- 当期純利益 3,395百万円（前年同期比+4,463百万円/－%）

EV関連製品

売上高前年同期比▲9.3%

- バスバー新機種立上げ遅れにより前年同期比減少。

電子情報通信分野

売上高前年同期比▲17.8%

- HDD用サスペンション
事業撤退により生産委託先での生産を本年6月、顧客への出荷を同7月で終了し、前年同期比減少。
- プリンター関連
受注減少により前年同期比減少。
- 通信関連
データセンター向け需要が好調であり北米・アジアでの売上が前年同期比増加。

既存自動車分野

売上高前年同期比▲4.6%

- 材料関連
主要顧客の受注減少により前年同期比減少。
- 自動車関連
日本での販売停滞影響のあった前年同期比で増加。

2026年3月期第2四半期 決算概要

SUNCALL

■ 概要

- 売上高 HDD用サスペンション事業撤退に伴い前年同期比▲9.9%減少
- 営業利益 データセンター向け需要好調に伴う通信関連の利益増加及びHDD用サスペンション事業における訴訟対応費用等の減少による増益
- 経常利益 為替差益59百万円、作業屑売却益61百万円他を計上
- 当期純利益 法人税672百万円他を計上
前年同期はHDD用サスペンションの固定資産減損損失を計上

決算概要 (単位：百万円)	2025年3月期 第2四半期 実績	2026年3月期 第2四半期 実績	対前年同期比	
売上高	30,281	27,281	▲2,999	▲9.9%
営業利益	27	4,066	+4,039	-
経常利益	▲321	4,179	+4,500	-
当期純利益	▲1,068	3,395	+4,463	-
一株当たり利益	▲35.47	112.12		
平均為替レート	152.6円/ﾄﾞﾙ 165.9円/1-0	146.0円/ﾄﾞﾙ 168.1円/1-0		

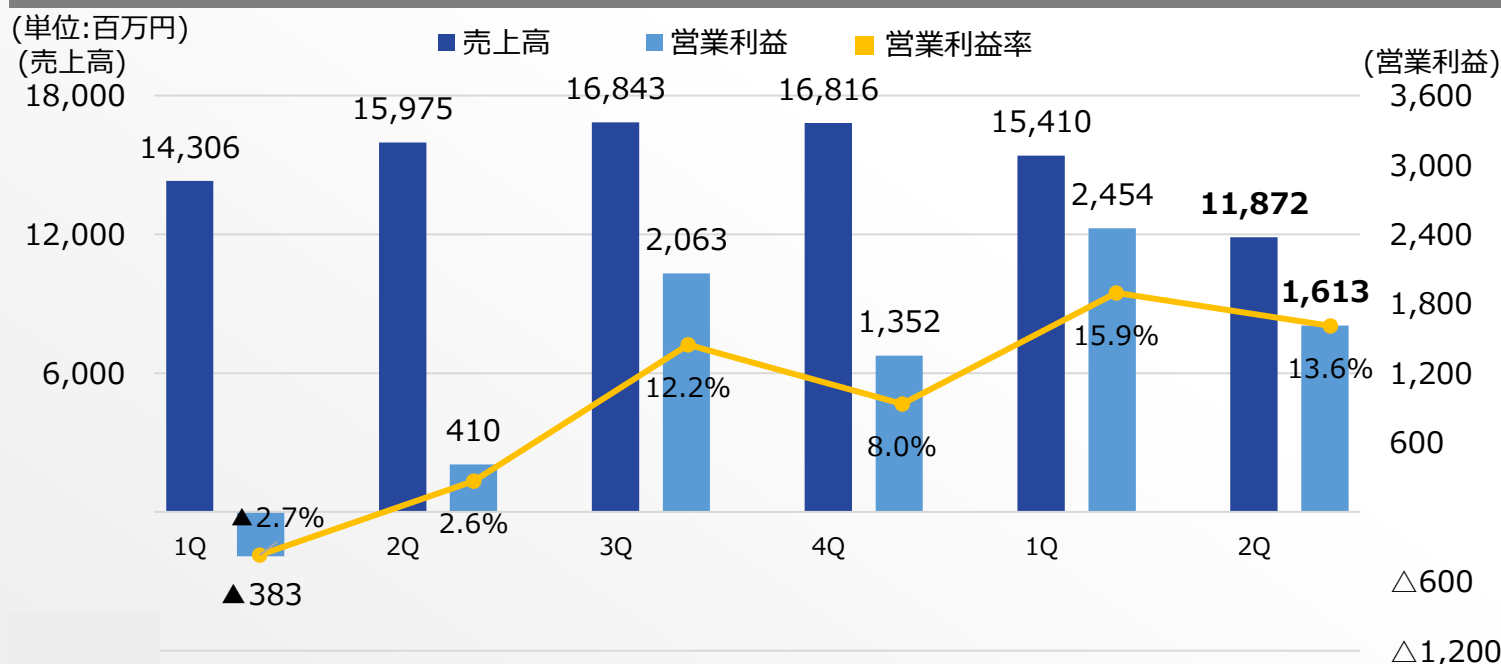
2026年3月期第2四半期 四半期業績推移

SUNCALL

■ 対前四半期比

• EV関連製品	<売上高>	主にバスバー新機種立ち上がり遅れによる減収
	<営業利益>	LED関連製品の増加による利益改善
• 電子情報通信分野	<売上高>	HDD用サスペンションの生産・出荷終了による減収
	<営業利益>	上記減収に伴う利益の剥落
• 既存自動車分野	<売上高>	材料関連・自動車関連ともに前四半期並みで推移
	<営業利益>	材料関連の改善等による増益

四半期別業績の推移



2026年3月期第2四半期 事業別売上高・営業利益

SUNCALL

■ 対前年同期比

・ EV関連製品	< 売上高 >	バスバー新機種立上げ遅れにより▲9.3%減少
	< 営業利益 >	バスバー立上げ費用及び償却負担増加等により減益
・ 電子情報通信分野	< 売上高 >	< プリンター関連 > 顧客の受注減少により前年同期比▲11.3%減少
	< 売上高 >	< 通信関連 > データセンター向け需要が好調であり、北米・アジアでの売上が大幅に増加
	< 営業利益 >	上記通信関連の増収に加え、HDD用サスペンションの訴訟関連費用等の減少等により増益
・ 既存自動車分野	< 売上高 >	< 材料関連 > 主要顧客の受注減少により▲19.5%減収
	< 売上高 >	< 自動車関連 > 国内販売停滞影響のあった前年同期比で+1.0%微増
	< 営業利益 >	材料関連の原価低減や経費抑制、自動車関連の製品構成の改善等により増益。

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2025年3月期第2四半期 実績		2026年3月期第2四半期 実績		対前年同期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	30,281	27	27,281	4,066	▲2,999	▲9.9%	+4,039	-
EV関連製品	1,654	▲5	1,500	▲184	▲153	▲9.3%	▲178	-
電子情報通信分野	11,625	51	9,558	3,281	▲2,066	▲17.8%	+3,229	-
HDD用サスペンション※	7,599	-	3,865	-	▲3,733	▲49.1%	-	-
プリンター関連	2,065	-	1,831	-	▲234	▲11.3%	-	-
通信関連	1,706	-	3,601	-	+1,895	+111.1%	-	-
その他	254	-	260	-	+6	+2.4%	-	-
既存自動車分野	17,000	▲18	16,221	969	▲778	▲4.6%	+988	-
材料関連	4,657	-	3,750	-	▲906	▲19.5%	-	-
自動車関連	12,343	-	12,470	-	+127	+1.0%	-	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を2025年7月で終了。

2026年3月期第2四半期 連結貸借対照表

SUNCALL

— HDD用サスペンション事業の終了に伴い運転資本（売掛金・棚卸資産）の回収、有利子負債を圧縮 —

■ 対前期末比

流動資産減少	現預金+694百万円、売掛金▲4,716百万円、棚卸資産▲1,694百万円、未収入金▲909百万円他
流動負債減少	買掛金▲3,383百万円、短期借入金▲3,817百万円、未払費用▲1,648百万円他
純資産増加	利益剰余金+3,395百万円、その他有価証券評価差額金+481百万円、為替換算調整勘定▲732百万円他

連結貸借対照表 (単位：百万円)	2025年3月期末 実績	2026年3月期 第2四半期末 実績	前期末比	
流動資産	34,996	28,200	▲6,795	▲19.4%
現預金	9,195	9,890	+694	+7.6%
売上債権	14,928	10,109	▲4,818	▲32.3%
棚卸資産	9,263	7,568	▲1,694	▲18.3%
固定資産	25,179	25,586	+406	+1.6%
総資産	60,175	53,786	▲6,388	▲10.6%
負債合計	33,582	24,078	▲9,504	▲28.3%
流動負債	26,203	16,296	▲9,907	▲37.8%
有利子負債	11,569	7,392	▲4,177	▲36.1%
固定負債	7,378	7,781	+402	+5.5%
有利子負債	4,007	4,401	+393	+9.8%
純資産合計	26,592	29,708	+3,115	+11.7%
負債純資産合計	60,175	53,786	▲6,388	▲10.6%

AGENDA

I. 2026年3月期第2四半期 決算概要

II.2026年3月期 業績見通し

下期に直近の見通しを反映、8月8日公表の前回予想比増益

■ 対前回予想比

- 売上高 概ね予想通りに推移し+1.0%微増の見込み
- 営業利益
 - <上期> 主に既存自動車分野の利益率改善により増益
 - <下期> データセンター向け需要が好調であり、電子情報通信分野の収益性が高水準を維持

通期業績予想 (単位：百万円)	2026年3月期						対前回予想比増減率		
	前回予想(8/8公表)			通期予想			上期	下期	通期
	上期	下期	通期	上期(実績)	下期	通期			
売上高	27,000	23,000	50,000	27,281	23,218	50,500	+1.0%	+0.9%	+1.0%
営業利益	3,400	1,300	4,700	4,066	1,733	5,800	+19.6%	+33.3%	+23.4%
経常利益	3,400	1,200	4,600	4,179	1,720	5,900	+22.9%	+43.4%	+28.3%
当期純利益	2,800	800	3,600	3,395	1,104	4,500	+21.3%	+38.1%	+25.0%
一株当たり利益	92.45	26.42	118.87	112.12	36.47	148.58			
平均為替レート	143.8円/ドル 161.9円/1-円	143.0円/ドル 160.0円/1-円	143.4円/ドル 161.0円/1-円	146.0円/ドル 168.1円/1-円	145.0円/ドル 170.0円/1-円	145.5円/ドル 169.0円/1-円			

2026年3月期 事業別 売上高・営業利益 通期予想

SUNCALL

■ 対前回予想比

・ EV関連製品	< 売上高 >	LED関連製品の増加による増収見込み
	< 営業利益 >	上記増収による赤字幅縮小。前回予測比+80百万円改善
・ 電子情報通信分野	< 売上高 >	通信関連の一部増加遅れにより減収見込み
	< 営業利益 >	上記減収を生産性改善により挽回し、前回予測比+19.3%増益
・ 既存自動車分野	< 売上高 >	主要顧客の受注回復により材料関連が増収見込み
	< 営業利益 >	上期原価改善に加え、上記増収により前回予測比+31.1%増益

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2025年3月期 実績		2026年3月期				対前回予想比増減率	
	売上高	営業利益	前回予想(8/8公表)		通期予想		売上高	営業利益
連結合計	63,940	3,442	50,000	4,700	50,500	5,800	+1.0%	+23.4%
EV関連製品	3,473	▲33	4,200	▲140	4,300	▲60	+2.4%	-
電子情報通信分野	26,068	2,906	14,300	4,100	14,200	4,890	▲0.7%	+19.3%
HDD用サスペンション ※	16,371	-	3,600	-	3,860	-	+7.2%	-
プリンター関連	4,213	-	3,500	-	3,500	-	-	-
通信関連	4,965	-	6,600	-	6,240	-	▲5.5%	-
その他	517	-	600	-	600	-	-	-
既存自動車分野	34,399	569	31,500	740	32,000	970	+1.6%	+31.1%
材料関連	9,578	-	7,300	-	7,800	-	+6.8%	-
自動車関連	24,821	-	24,200	-	24,200	-	-	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を2025年7月で終了。

➤ 中期経営計画2027 株主還元方針

- 2025年度期末配当5円 / 2027年度配当性向30%以上を目指す。

➤ 2026年3月期 配当予想(8月8日開示)

- HDD用サスペンション事業撤退、負債増加等の経営状況を勘案し、まずは経営の安定化とキャッシュフローの確保に努める方針だが、業績が当初想定を上回って推移し業績見通しも上方修正している状況を踏まえ、年間配当10円（中間配当5円、期末配当5円）へ増配。

➤ 2026年3月期 配当予想(今回)

- 今回公表の中間連結会計期間の業績は8月8日公表の業績予想を上回って推移している。
- 業績の改善により、年間配当15円(中間5円、期末配当10円)へ増配する。

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期 前回予想(5/15)	2026/3期 前回予想(8/8)	2026/3期 予想
中間配当	11円	10円	-	-	5円	5円
期末配当	9円	10円	-	5円	5円	10円
年間配当合計	20円	20円	-	5円	10円	15円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

SUNCALL